

tel.0242-56-2174
 窓 9:00~17:00(4月~11月)
 9:00~16:30(12月~3月)
 園水曜(4月~11月)
 ・火曜、毎週水曜(12月~3月)

tel.0242-56-2221
 営 8:30~16:30 休 無休
 P 30台、バス10台

体験 | 当日受付可 10名以上は3日前までに要予約
手びわり体験[1~150名 所要60分] 500g 1,100円~
ろくろ体験[1~20名 所要20分] 1kg 2,700円~
絵付け体験(皿・湯のみ等)[1~200名 所要40分] 750円~

tel.0242-56-2380
 営 見学要予約 困 不定休
 ㊦3台

tel.0242-56-2855
 ☎ 10:00~17:00
 休 不定休 ☎ 2台



マイカー	新潟	新潟中央IC	磐越自動車道	新潟 スプリット	磐越自動車道	会津若松IC	一般道	会津美里町
			約70分		約5分		約30分	
	東京	川口JCT	東北自動車道 約180分	郡山JCT	磐越自動車道 約40分	会津若松IC	磐越自動車道 約5分	新潟 マイカー
							一般道	約20分
鉄道	新潟	JR磐越西線	約140分	JR只見線	会津若松駅	13分	会津本郷駅	
	新潟	浅草	東武鉄道 約125分	鬼怒川駅	会津鉄道 約125分	JR只見線 19分	会津高田駅	
	東京	東北新幹線 約85分	郡山駅	磐越西線 約75分	只見線 28分	新井駅		

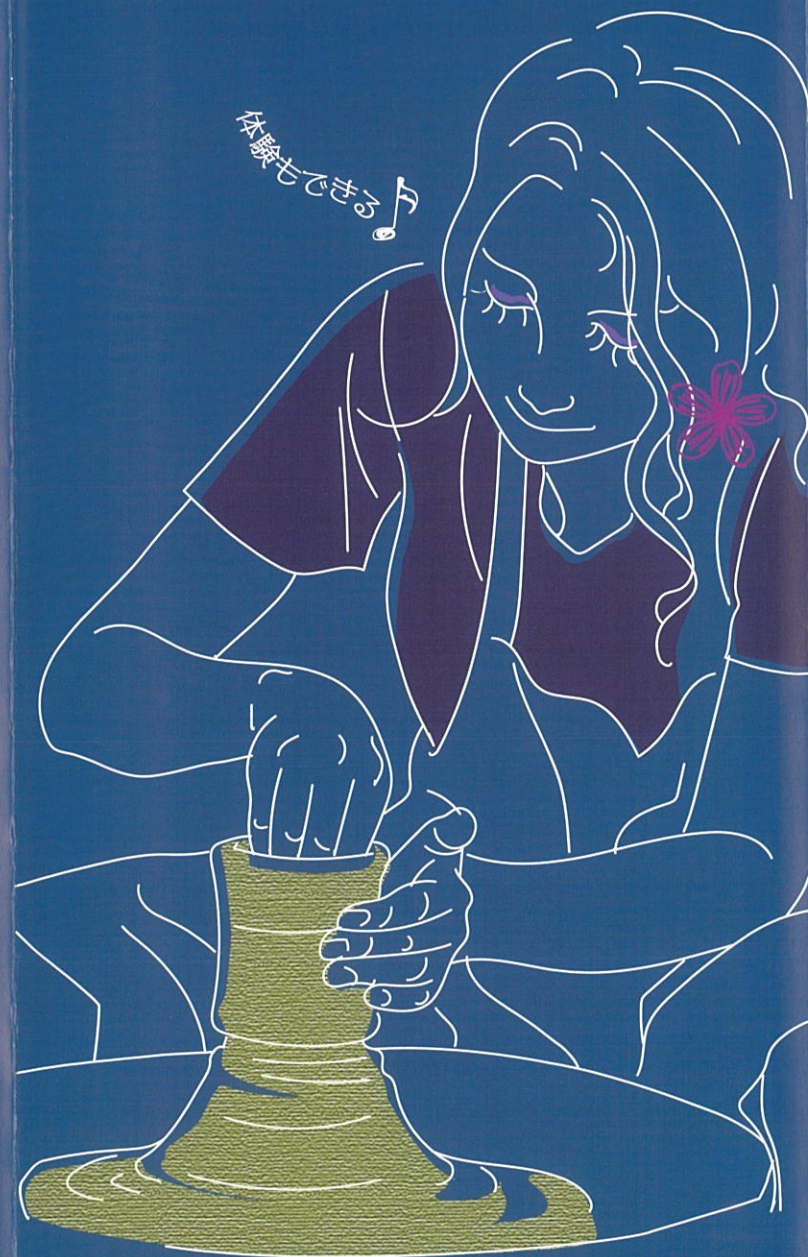


(一社)会津美里町観光協会 ☎0242-56-4882
会津美里町本郷インフォメーションセンター ☎0242-56-4637
会津美里町字瀬戸町甲3161-1 <http://misatono.jp/>

※本データは2021年3月現在のものです

会津美里町
本郷エリア
もちあるき
map

東北最古の歴史ある会津本郷焼の郷を
あるく！ みる！ たべる！ かう！



体験 | 要予約
手びねり体験[1~10名 所要120分] 1kg 2,000円~
ろくろ体験[1~10名 所要120分] 2,500円~



tel.0242-56-5098
 営 9:00~17:00 困 不定休
 P 15台

手びねり体験[1～50名 所要60分] 500g 1,000円～
ろくろ体験[1～4名 所要30分] 使用料 500円 + 500g 1,000円～
絵付け体験(皿) [1～50名 所要20分] 800円～

tel.0242-56-3103
 ☎ 9:00~16:30 ㊟ 每週火曜
 ㊟ 10台

体験 | 1週間前までに要予約
手びねり体験[1~20名 所要120分]500g 1,300円~
絵付け体験(皿・湯のみ等)[1~100名 所要60分] 800円~

tel.0242-56-5707
 営 9:00~18:00 休 不定休
 P5台

体験 | 当日受付可
手びねり体験[1~6名 所要60分] 500g 1,100円～
ろくろ体験[1~4名 所要60分] 1,600円～
絵付け体験(皿・飯碗等)[1~6名 所要60分] 900円～

会津美里町●本郷エリア まちあるきmap

東北最古の焼きものの里。
路地の鄙びたたたずまいもなつかしい
まちなみをゆっくりと巡ろう。
お目当ての窯元をたずねれば、
探していたひと品に出合えるはず。



錦宝窯 [きんぼうがま] MAP-9

伝統的な染付け技法の山水花鳥文が特徴。呉須(紺)一色で表現した山水画や、おちついた色彩の柿、椿、葡萄など。絵柄は二代目樋山さんによる手描き。大型の飾り壺や抹茶碗も手掛ける。

tel.0242-56-3948
営 7:00~18:00
休 不定休
回 3台

草春窯 [そうしゅんがま] MAP-10

石灰釉が薄水色の影をつくりだすシンプルで繊細なデザインの白磁の細工物と、可愛らしい色柄で日用向きな染付上絵など、異なる風合いの磁器作品が並ぶ。

tel.0242-56-3732
営 10:00~17:00 休 不定休
回 6台

体験 | 1週間前までに要予約
ろくろ体験 [1人30分5名まで]
500g 3,000円/人

本郷インフォメーションセンター MAP-3

TEL.0242-56-4882

営 8:30~17:30 休 12月~3月末まで毎週火曜日 回 15台

当施設は会津美里町本郷地区の中心にあり、1Fは当町ならびに会津周辺地域の観光案内所となっており、無料で休憩できるスペースもある。



2Fは「会津本郷焼資料展示室」。約400年の歴史を誇る会津本郷焼の古い陶磁器約100点を無料で見学できる。文禄2年(1593)に始まる会津本郷焼の歴史と、藩政時代から今日までに本郷の窯元で焼かれた民芸陶器や磁器、明暦年代に作られた鬼瓦などを展示解説している。

陶雅 陶楽 [とうが とうらく] MAP-11

陶雅陶楽は戊辰戦争後、初代清治が開窯。四代目精一が昭和28年に白磁から陶器に転換し、以来、飴釉・灰釉で作陶。作品の多くは、土の温もりを感じられるような素朴で優しい風合いで落ち着いた色合いの器。使用している登り窯は、江戸時代後期に築かれた会集窯。展示会への出品などの作家活動も積極的に行っている。

tel.0242-56-5115
営 9:00~17:00
休 不定休 回 3台



富三窯 [とみそうがま] MAP-12

染付けや色絵など磁器の伝統技術・技法を継承。酒器や抹茶碗、煎茶器など注文生産も可能。磁器のほか、ぼつりとした姿が趣き深い手びねりの陶器も制作。

tel.0242-56-3033
営 9:00~17:00
休 不定休 回 5台

体験 | 1週間前までに要予約
手びねり体験 [1~5名]
所要60分 500g
1,100円~



鳳山窯 [ほうざんがま] MAP-13

手描きによる伝統的な山水画の染付や、椿や萩など季節の草花をモチーフにした色絵の磁器・陶器を制作。華やかなカップや酒器のほか、粉引きによるなめらかな陶肌を生かした無地の抹茶碗などもある。

tel.0242-56-2851
営 9:00~18:00 休 不定休
回 2台



会津本郷陶磁器会館 あいづほんこう MAP-14

TEL.0242-56-3007

「窯の美里いわて」1階が会津本郷焼の共販所になっている。13窯元の飯碗や湯のみ、コーヒーカップ、抹茶碗などが取り揃る。窯元めぐりの拠点に。

営 9:00~17:00
休 毎週水曜定休
(年末年始休)
回 15台

